

“食”と“アート”と“元気なフランス” フェスタ

- 名称 : “食”と“アート”と“元気なフランス”フェスタ
- 日時 : 2016年6月3日(金) 10:00~19:00
 - イベント会場⇒10:00~19:00
 - セミナー会場⇒第1部 13:30~14:30 / 第2部 17:00~18:00
- 会場 : 丸の内ビルディング(東京都千代田区丸の内2-4-1)
 - イベント会場⇒1階マルキューブ(10m×13m 130㎡)
 - セミナー会場⇒丸ビルホール&カンファレンススクエア Room4
- 目的 : 昨年11月のテロ以降、日本人旅行者数の減少が続いているフランスへの観光需要の早期回復を目指すとともに、イベントを通じ、旅行相談や旅行商品の販売等、新規顧客開拓へとつなげていく。
- 目標 : 来場者1,000名
- 主催 : 一般社団法人日本旅行業協会



『フランス文化フォーラム』

■実施概要

フランス農事功労章受勲の料理評論家「山本益博」氏と、パティシエ「鎧塚俊彦」氏を講師に招き、フランスの食文化に関する基調講演を実施。執筆やメディアなどでの露出も多く人気も高いことから、広域からの集客が見込めるコンテンツと位置づける。食についての最新情報に加え、フランスのお勧めのレストランや食材など好奇心を満足させる内容とする。

またフォーラムは2部構成とし、1部と2部の入替制とし、いずれも事前申込によるクローズドイベントとして別会場で開催。

●会場：丸ビルホール&カンファレンススクエア Room4（シアター形式で140名程度/回）

●参加：事前応募形式 各回70組140名 計140組280名 ※応募多数の場合は抽選

①公式HPの応募フォーム(www.visitfrancefes2016.com)より応募事務局に応募

②専用の申込書よりFAXまたは郵送にて応募事務局に応募

フランスフェスタ事務局(平日10時~17時 担当:服部)

〒156-0044 東京都世田谷区赤堤3-3-4 株式会社インフィオラータ・アソシエイツ内

TEL:03-5355-5388 FAX:03-5355-0888 e-mail:info@visitfrancefes2016.com

●出演：1部(70組140名)⇒鎧塚俊彦(パティシエ/2013年フランス観光親善大使就任)⇒講演タイトル「フランス食文化の魅力」

2部(70組140名)⇒山本益博(料理評論家/2014年フランス農事功労章受勲)⇒講演タイトル「私がたどったフランス美食街道」



山本益博

“美味しいものを食べるより、ものを美味しく食べる”をモットーに食卓を共にする時間を楽しむ“食時会”や生産者を講師に招いての食材塾を開催。また、社会活動のひとつとして、新潟県中越地震被災地での「料理ボランティア」が評価され国土交通大臣より感謝状を代表者としていただいたことをきっかけに、2007年2月に「料理ボランティアの会」を立ち上げた。2014年にはフランス農事功労章を受勲。

食以外にも音楽の分野では、「オペラの旅へようこそ」「音楽で逢いましょう」の他、2005年秋に499部限定の「ロマネ・コンティとモーツァルト」を出版。近著に「そんな食べ方ではもったいない！」(青春新書)、「マスヒロの東京ずばり百軒」(実業之日本社)。最新刊は、「『3つ星ガイド』をガイドする」(青春出版社)。



鎧塚俊彦

「Toshi Yoroizuka」オーナーシェフ。京都府出身。23歳で守口プリンスホテルに入社、パティシエの世界に入る。1995年、基礎から洋菓子を学ぶ為にスイスに渡る。以後、オーストラリア、フランス、ベルギーの4か国で8年間修業を積む。その間2000年パリで行われたINTERSU2000で優勝を果たす。2004年に東京・恵比寿に「Toshi Yoroizuka」をオープン。2007年に東京ミッドタウンに「Toshi Yoroizuka MID TOWN」をオープン。その後もエクアドルでのカカオ農園の設立、小田原では2000坪の農園を併設した「一夜城Yoroizuka Farm」開設、渋谷ヒカリエでは「Yoroizuka Farm TOKYO」をオープンするなど精力的に活動している。2013年に「フランス観光親善大使」に就任。



Team EUROPE「ヨーロッパの美しい村30選」 『フランスの美しい村』写真展

■実施概要

Team EUROPEが選定した「ヨーロッパの美しい村30選」に選ばれた、フランスの美しい村を写真やパネルで紹介、視覚的にヨーロッパの魅力のアピール。

●会場

メイン会場に展示コーナーを設置、「ヨーロッパの美しい村30選」に選ばれたフランスの村を写真と紹介キャプションを展示する。



サン・シル・ラポピー(仏)



「フランスの最も美しい村々」の一つで、「フランス人が好きな村2012年」ではNo.1に選ばれた。100メートルの岩壁に建つ、ロット川を見下ろす人口約200人の美しい集落。戦火を免れたことから、13～14世紀に建てられた建造物が多く並び、村の中心に位置するサン・シル教会は歴史的建造物に認定されている。

リクヴィル(仏)



フランスにあって、フランスでない。ドイツのだけけれどもドイツではない。村自体も18世紀後半までドイツの支配下にあったため、木骨組みの家々も他の地方と違い細かい装飾がされていたりする。そのように文化の十字路になったアルザスの特徴を、よく表した村である。

Team EUROPEなど関係企業による 『フランス旅行相談会』

■実施概要

来場したお客様がその場で旅行相談ができる旅行会社関連ブースを設け、新規顧客を中心にダイレクトな契約に結びつける場とする。また、フランス観光開発機構など、生の情報をヒアリングできる機会を設け、より多くのお客様に正しい情報を提供していく。

●出展団体

- ・Team EUROPEを中心とした旅行社約10社
- ・航空会社3社
- ・フランス観光開発機構 計15小間程度



企業サイン看板は、フランスカラーをイメージした統一のフォームとする。

ブース仕様 (イメージ)

